

学校で新聞活用を

学校現場での新聞活用を広げようと、福井新聞社は27日から来年2月まで、本社でNIE塾を開く。教員や小中学生の受講者を募っている。

塾は、本社の徳島泰彦NIEコーディネーターが講師を務め、2015年度から開



ている。本年度は、原則として毎月第4金曜の午後7時〜同8時半に教員を対象に計10回、毎月第2水曜の午後5時〜同6時半に小中学生対象に計10回開く。

教員向けの塾では、授業で使えそうな記事を探してワークシートの作成や読み比べに取り組みほか、本年度から教科に格上げされた道徳での新聞活用を考える講座を予定している。次期学習指導要領の趣旨を踏まえ、思考力や表現力の向上につながる授業づくりのヒントを提供す

教員、小中生向け

27日皮切りに塾 福井新聞社



NIE塾で切り抜き新聞を作る子どもたち＝2017年10月、福井新聞社

る。

小中学生対象の塾では、オリジナルの見出し作りや記事の読み比べ、新聞やワークシート作りを行う。新聞に親しみ、自分の考えや意見をしっかりと記述、論述する力を付けてもらうのが狙いだ。小中学生向けの塾の初回は5月9日。

塾は1回だけの参加も可能。受講無料。詳細な日程の問い合わせは福井新聞社みんなの新聞部 ☎0776(57)5122。メールアドレスは tokushima@fukushima.co.jp nishimbun.co.jp

(宇野和宏)